

コロナ禍で注目を集める趣味 「手間をかける楽しさ」

教育委員会では、趣味の幅を広げる「生きがい講座」を実施していますが、昨年は新型コロナウイルス感染症のため実施できませんでした。そこで、今回は「コロナ禍で注目を集める趣味」についてご紹介します。

1. 新しい生活様式による趣味の変化

コロナ禍において、新しい生活様式が推奨されたことで、日々の過ごし方が変化していきました。趣味や余暇の過ごし方も見直され、在宅している時間が増え、外出する時間が減ったことにより新しいことに挑戦したり、自粛生活を楽しむための工夫がされるようになりました。

2. 新しい趣味と始めた理由

企業や団体によりコロナ禍における過ごし方の変化や趣味の活動の変化に関する調査が多く行われています。その調査を元に、「自粛期間に始めたこと」とその主な理由についてまとめてみました。

表：自粛期間に始めたこと

| 始めたこと | 理由 |
|------------|----------------------------|
| 運動・ヨガ・筋トレ | 運動不足の解消のため |
| 読書 | 気になっていた本のまとめ読みしたいから |
| テレビゲーム | 子供と遊ぶため |
| 資格取得・語学習得 | 仕事に活かせるから |
| 裁縫・手芸 | この機会に挑戦してみたくなったから |
| 掃除・断捨離・DIY | 自粛生活を楽しむするため |
| 料理・お菓子作り | パンなどの手の込んだものを作成して、家族で食べるため |
| 楽器・音楽 | 元々やってみたかったから |



3. 「手間をかける楽しさ」

上記の表からわかるのは、手間のかかるものが多く、便利、時間短縮・効率重視が長期的なトレンドであったのに反して、あえて面倒くさいこと、手間のかかることに挑戦したいという意見が多かったことです。

中には、家族でケーキ作りやパン作りに挑戦したり、孫の写真でアルバムを作るなどの例もありました。

4. まとめ

今回は、コロナ禍で変化した「趣味」について取り上げました。事例をいくつかご紹介し、少しでも余暇を楽しく過ごすきっかけになれば幸いです。

インターネットだけでなく、図書館や書店で興味のあるジャンルについて調べてみると、新しい趣味に出会えるかもしれません。

★学校運営協議会からのお知らせ

学校運営協議会では、子ども達の学びや成長を地域全体で支えていくため、「あいさつ運動」を行っていくこととしております。大人が子ども達へ積極的にあいさつすることで手本を示し、子ども達が「あいさつができる子」となるよう地域全体で育てていきましょう。



■お問合せ 沼田町教育委員会 ☎35-2132

○教育委員会「ブログ」随時更新中○ URL: <https://blog.canpan.info/numakyoui/>

